

リーディングDXスクール事業【実践事例】

幸手市立行幸小学校（埼玉県）【指定校】

【取組内容】 教員の働き方改革につなげる校務DXの推進

文書作成

【概要・工夫 等】

生成AIを活用し、保護者宛文書の素案を作成。作成する文書内容に応じて、プロンプト入力を実施

【取組による変容 等】

前年度に発出していない文書の場合、一から作成すると多くの時間を要するが、生成AI活用により、素案の修正を含め短時間で行うことができ、業務時間の短縮につながった。

学校行事に係る
記録・反省整理

【概要・工夫 等】

Formsで集計したPTA親子活動や持久走記録会等の学校行事に係る反省等を生成AIにより要約・整理し、職員間で共有

【取組による変容 等】

反省点や改善点を分類するための作業時間が短縮され、早い時期に職員間で共有することができた。また、内容も端的で、わかりやすいものとなった。

保護者等への
アンケート集計

【概要・工夫 等】

Formsや児童が使用している端末（Teams）を活用し、保護者向けアンケートや調査を実施。

【取組による変容 等】

アンケート調査は、対象人数や質問数等の量により、集計に多くの時間を要するが、短時間で整理することができた。また、様々な調査で同様に実施することにより、入力方法に慣れ、回答状況（割合）も高くなってきた。